



# 国内生産体制再編計画について

株式会社SUBARU

代表取締役社長 CEO 中村 知美

2022年5月12日

## CO2削減に向けたロードマップ (2020年1月 SUBARU技術ミーティングにて発信)

2030年 ▶ 全世界販売台数の40%以上を電動車へ (BEV+ハイブリッド車)

2030年代前半までに ▶ 世界中で販売されている全てのSUBARU車に電動技術を適用

2050年 ▶ Well-to-WheelでCO2 90%以上削減 (2010年比)

カーボンニュートラル実現へ貢献

モーター駆動でAWD性能、動的質感が更に進化

電動化の時代においても「SUBARUらしさ」を強化し、  
2050年に向けたロードマップを加速させる



「SUBARUらしさ」を追求したBEV ソルテラ

## プロトタイプ試乗会を各地で実施

環境が悪くても驚くほどの踏破性を披露した。  
……「EVでも雪道を走れる」ではなく、  
「EVだからこそ雪道に強い」なのである。

— 木下 隆之 氏 (Sankei Biz)



Current Subaru owners looking to make the switch to an EV will stay with the brand because the Solterra is exactly what they're looking for: an all-electric Subaru.

EVへの乗り換えを考えているユーザーが  
SUBARUから離れることはないだろう。  
ソルテラはまさに彼らが求めている、EVになった  
SUBARU車である。

— Beverly Braga, Motor1.com (米国)

Niveau de confiance au maximum. Toutes les sensations qui font tant plaisir derrière le volant de Subaru sont présentes. En effet, je suis si fascinée, que je ne me rends pas compte que je conduis un véhicule électrique.

最高の安心感。SUBARUの愉しさはそのまま。  
これがEVであることを忘れてしまうほどだった。

— Bianca H., Movia News (欧州)

多くの方々にSUBARUとBEVの親和性の高さを実感いただけた。

# 電動車開発の拡大・加速に伴う国内生産体制の戦略的再編

2022年

2020年代中盤

2027年以降

BEV



ソルテラ販売開始



(アライアンスによる生産開始)

BEV自社生産開始 (ガソリン車 / BEV混流ライン)

BEV専用ライン追加

ハイブリッド車



次世代e-BOXER (THS\*採用) 搭載車投入

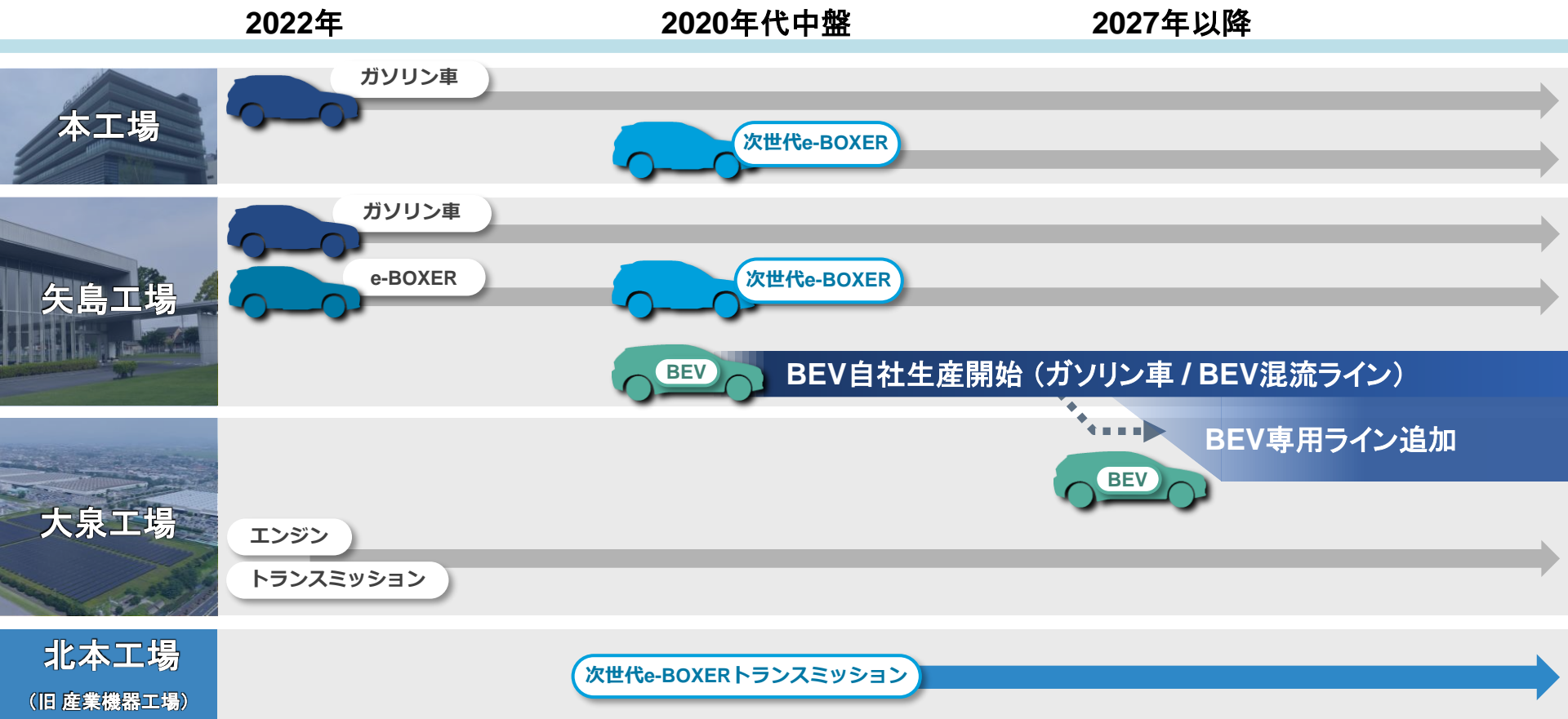
\* THS: TOYOTA Hybrid System

電動車開発の拡大・加速を見据え、国内生産体制の戦略的再編を実施：

- ・ BEV移行期に対応する柔軟な生産体制構築
- ・ 高効率な生産によるBEV事業性向上

を目指す。

# 国内生産体制の戦略的再編





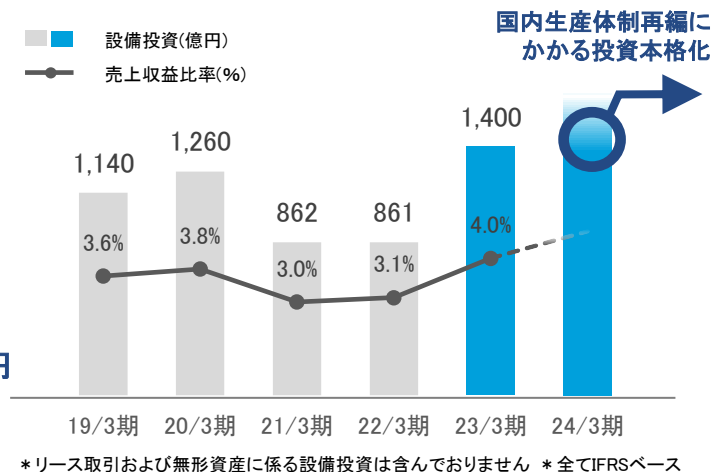


## 電動化戦略の加速に向けて

### ■ 国内生産体制の戦略的再編をスタート

#### 設備投資

- ・ 経常投資に加え、今回の国内生産体制再編にかかる投資を24/3期より本格化



#### 研究開発支出

- ・ 電動化を加速させつつも、リソースシフトやアライアンスの深化等により、1,200億円/年レベルを維持

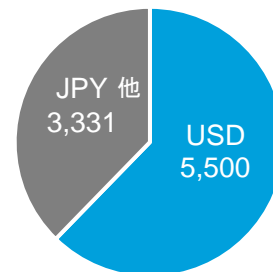
## 電動化戦略の加速に向けて

### ■ 財務方針を見直し、今後の成長投資にネットキャッシュを活用

- 必要に応じて負債による資金調達を実施  
- 米国を中心とする事業戦略の推進に向け、一定のドル資金は確保
- 自己資本比率50%を維持し、高い財務健全性を確保
- 業界高位の営業利益率(8%)、ROE10%以上の目標は不変

22/3期末 現金及び現金同等物残高

(億円)



### ■ キャッシュフローの創出に努め、株主還元の考え方は不変

- 配当を主に継続的・安定的な還元を基本としつつ、業績連動の考え方に基づき、毎期の業績、投資計画、経営環境を勘案して決定(連結配当性向:30%~50%)
- キャッシュフローに応じて自己株式取得を機動的に実施